

# 6月の園だより

令和5年6月1日  
目黒区立菅刈保育園長

先日保護者の方から「貸出図書が増えて嬉しい」という声をいただきました。菅刈保育園に着任してから親子で絵本を選んでいる姿をととても微笑ましく感じていました。なかなか決まらず、ずーっと探していたり「またこれにするの」とお気に入りの絵本を何度も選んだり等帰ってから過ごす親子の時間の楽しみに繋がっているように思います。5月12日から5月31日までの間に222冊の貸し出しがありました。

2歳児クラスに入ると、絵本を持っている子がいたので「絵本読みたいの」と聞くと「うん」とうなずき一緒に見ることにしました。それは図鑑で虫の写真が沢山並んでいます。「これはなんだろうね」と声をかけると「・・・」「てんとうむしかな」「・・・」と反応がないので楽しんでいるのかわかりません。ストーリーが無いので子どもの反応や表情からどう感じているのか読み取ろうと思いつつも、読み取ることが出来ずにいました。他の子どもも入ってきて「テントウムシ見たよね」「これこわいね」という言葉に「そうだね」と相槌を打つとその子も一緒にうなずいていました。一緒に見ている心を開いてもらえなかったのかという気持ちの中、次の日部屋を覗くと同じ図鑑を持ってその子が私のところに来てくれました。今度はしっかり膝に座り私の声かけにうなずき、指差しては絵本を通して気持ちを共有することができました。絵本の楽しみ方は人それぞれだということを改めて実感し、一人ひとりにあった対応をしていくことが大切であると思いました。心の底の静かなところで子どもと対話していきたいと思います。

園生活にも慣れて、子どもたちの行動範囲が広がっています。自分の好きな遊びを見つけて遊んだり、友達と触れ合って遊ぶ楽しさを感じたりしています。園が安心の場から楽しい場へ変わっていきけるよう、好きなことに会い、夢中になって遊び込める場や時間の保証等、子どもの興味・関心を捉えた保育を行っています。



身体計測(0・1・2歳児クラス)

0歳児クラス懇談会

身体計測(3・4・5歳児クラス)

1歳児クラス懇談会

耳鼻科検診(3・4・5歳児クラス)

歯科検診(全クラス)

中旬 避難訓練

## えんていっしん&玄関前通信(号外)

5月の園庭の様子をお伝えします。



## 用務の職員から、ワンポイント

- ・メダカの池の中にあるホテイアオイは薄紫色の花を咲かせます。
- ・昨年、力強い大きな花を咲かせたひまわりの花の種を今年も植えました。お日様に向かってどんな花が咲くのか楽しみです。
- ・植物のアーチはアイビーで作りました。前職員から引き継ぎ、今でも玄関を彩っています。



## 0・2・4 歳児の子どもたちの好きな遊びの様子をご紹介します

### つぼみ組

保育士が3～4段積み木を積むと、それを見つけて一目散に這い這いで向かってきて、手で倒します。すると、保育士の顔を見上げるので、「上手だね」と声を掛けると褒められているのが分かり、ニコっと笑ったり手を叩いたりして喜びます。「もう一回ね」と伝えながら同じものを保育士が積んで、それをまた壊すことを繰り返し楽しんでいきます。また、腹ばいで遊んでいる子は、チェーンリングに興味津々で、手のひらを使って思いきり床の上でこすり合わせて音や感触を楽しんでいます。保育士が真似をして一緒にやってみると、それを見て微笑む子どもたちです。保育士と気持ちを通わせながら、一人一人が好きな遊びを繰り返し楽しむようにしていきます。



### ひまわり組

保育士が肩から虫かごを掛けて散歩の支度をすると、気がついた子どもたちが「 TENTウムシつかまえる」と嬉しそうに支度にやってきます。今、西郷山公園のスロープには色とりどりの花が咲き、子どもたちは進むたびに「黄色い花、すき」「 TENTウムシ見つけた」など発見を楽しんでいます。

5月になり広場にチョウがよく飛ぶようになると、チョウの後を「まてー」と追いかけています。走っていく子どもたちの勢いが収まってきた頃に、保育士が花に停まっているチョウを見つけて「そーっと近づいてごらん」と伝え、今度はゆっくりと忍び寄っていきます。そして、手を伸ばした時に、チョウがパタパタと飛んでいくと「あ、にげちゃった」と残念がりつつも、表情は“こんなに近づけた”と嬉しそうでした。他にもアリの巣を見つけると、しゃがみ込んでじっくり観察をしたり、身近な自然の発見を楽しんでいます。



### うさぎ組

家庭や友達との遊びの中で経験したキャンプごっこを楽しんでいます。「屋根が必要だ」とバスマットを運ぶ時「だれかてつだって」と声があがると「いいよ」とすぐに駆け付ける子、「おにぎり作るね」と泥だんご作りが上手な子が言う「ぼくはおさかな買ってこよう」と他の子が走って探しに行きます。「焼くのに火がいるね」「じゃあ、たき火だ」「たき火は〇〇ちゃんが上手だよ」と友達の得意なことを知ってる子が言う「作ってあげる」と友達のためにやろうとする、素敵なチームワークです。さらに、砂場で遊んでいる子から届け物がきたり、消防車になりきった子が出勤してきたりと、とっても賑やかです。友達と一緒にアイディアは足し算ではなく掛け算のように増えていき、遊びがどんどん膨らんでいきます。

